

アクティブ・ラーニング&カリキュラム・マネジメントサミット2019

教育効果を高める「時間」の設定

大阪府教育庁 市町村教育室
小中学校課 教務グループ

本日の流れ

- 1 大阪府の状況
- 2 大阪府における調査研究
- 3 調査研究内容の普及

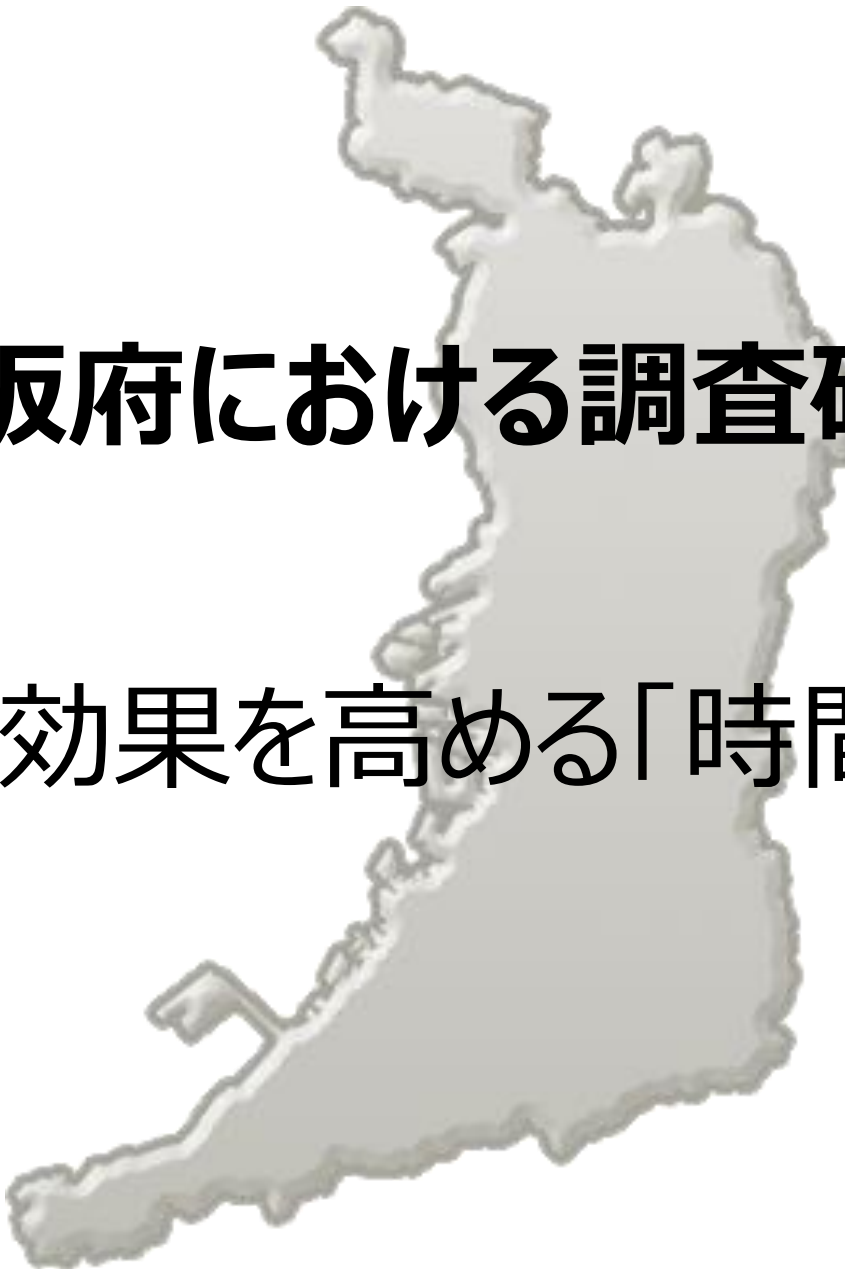


1 大阪府の状況

週あたりの授業コマ数の現状（平成29年度）

	小3	小4	小5	小6
31コマ	0%	0%	0%	0%
30コマ	—	11.1%	16.2%	16.2%
29コマ	—	78.0%	75.5%	75.5%
28コマ	12.1 %	10.9%	8.3%	8.3%
27コマ	87.9%	—	—	—

週当たり1時間増への対応



2 大阪府における調査研究

教育効果を高める「時間」の設定

調査研究校（2市4校）

【茨木市】

春日小学校／太田小学校

【和泉市】

国府小学校／伯太小学校

① 一単位時間の授業分数について

【茨木市立太田小学校】

- ・ 朝15分
- ・ 3～6年で実施
- ・ 国語, 外国語

【茨木市立春日小学校】

- ・ 15分, 60分
- ・ 3～6年で実施
- ・ 主に外国語・国語と各教科

【和泉市立国府小学校】

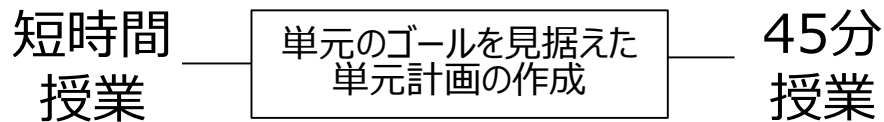
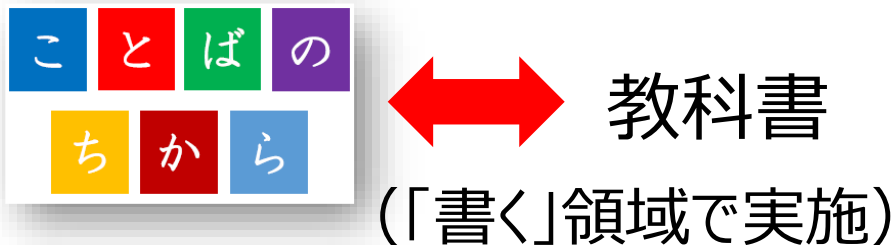
- ・ 週3回（朝15分）
- ・ 3～6年で実施
- ・ 外国語 → 国語

【和泉市立伯太小学校】

- ・ 週3回（朝15分）
- ・ 3～6年で実施
- ・ 教科は外国語（高学年）
国語（中学年）・算数

② 調査研究校における効果的な教材や指導計画等について

【茨木市立太田小学校】



【茨木市立春日小学校】

視聴覚教材



- ・朝の短時間授業
- ・国語15分×3分割

【和泉市立国府小学校】

国語科の単元指導計画

定期的に検討

並行読書 発表 新出漢字など
45分の外国語活動における授業展開

【和泉市立伯太小学校】



(「書く」領域で実施)

時間割編成 (給食の時間等は変えずに全体を5分ずらす)

② 調査研究校における効果的な教材や指導計画等について

英語DVD教材「DREAM」

- 大阪府公立小学校英語学習 6 年プログラム
「DREAM」
- 小学校 1 年生から活用できる教材
- 短時間学習としての活用



② 調査研究校における効果的な教材や指導計画等について 言語能力を育成する「ことばのちから」



	低学年		中学年		高学年	
	Keyword		Keyword		Keyword	
話すこと 聞くこと	<p>【話す】身近なこと 事柄の順序 【聞く】知らずたいことや聞きたいことを落とさない 【話し合う】相手の発言を受ける 話をつなぐ</p>		<p>【話す】場面や事例 話の中心 【聞く】形勢 質問 伝えたいことや聞きたいことの中心 【話し合う】司会役割 互いの意見の共通点や相違点</p>		<p>【話す】事実と感想、意見の区別 話の構成 【聞く】話し手の考えとの比較 【話し合う】互いの立場や意見 対面的</p>	
	<p>内容</p> <p>1 「私は…です」など主題を明確につけて話す 2 「別に…向いて…」など順序に気をつけて話す 3 「私は…です。なぜなら…」など簡単な理由をつけて話す 4 大切なことを、伝えながら聞く 5 発言に対して「あなたはなぜ…なのですか」などと質問する 6 簡単なインタビューをする</p>	<p>活用シート</p> <p>1 だれがなにをしたかはなそう 2 ひみつのマークあてゲーム 3 たからものしょうがいよう 4 だいたいな話ははくつく 5 質問しようやになろう 6 インタビュー名人になろう</p>	<p>内容</p> <p>7 「私は…です。理由は…です。一つ目は…」などと結論を先に、その理由を後につけて話す 8 話を聞いて、大切な言葉（単語）や重要な書きでメモをする 9 話を聞いて、自分と同じ意見、異なる意見をグループ分けする 10 司会、議事録などの役割を体験して話し合う</p>	<p>活用シート</p> <p>7 その生き物が好きなわけ 8 お話を聞いて大切なことをメモしよう 9 自分の意見とみんなの意見をくらべよう 10 よりよい話し合いをしよう</p>	<p>内容</p> <p>11 はじめに結論を話し、意見を述べる 12 話し手の意見と自分の意見の同じところと異なるところを比べて聞き、自分の意見を述べる 13 賛成と反対の立場を決めて、それぞれの立場から理由を明確にしながら話し合う</p>	<p>活用シート</p> <p>11 自分の考えをわかりやすく伝えよう 12 自分の意見と比べて聞き取りよう 13 立場を決めて話し合う</p>
書くこと	<p>【題材】経験したこと 想像したこと 【構成】順序の整理 簡単な構成 【考えの形成】内容のまとめ</p>		<p>【題材】相手の目的や意図 経験したこと 想像したこと 【構成】書く内容の中心 段落相互の関係 【考えの形成】考えと場面や事例の関係</p>		<p>【題材】目的や意図 相手に伝わる 【構成】筋道 文章全体の構成や展開 【考えの形成】事実と感想、意見との区別 自分の考え</p>	
	<p>内容</p> <p>1 主題・読者が明確な文を書く 2 「はじめに…」などを使って、順序よく書く ・経験したままや思ったまま ・思ったことや伝えたいこと ・感じたことや想像したこと 3 場面描写に詳しく書く（セリフを書く） 4 あらすじに、感じたことや自分の経験を交えて読者へ感想文を書く ・簡単な場面描写を書く（読書マラソン） ・読書感想文を書く</p>	<p>活用シート</p> <p>1 ①ぶんをつくらう 1 ②だれがなにをしているか書いて 2 ①思ったまま作文 2 ②じゅんじょよく書く 2 ③場面を作ってみよう 3 げんごうようしをつかいかた 4 ①おはなし、えにっき 4 ②読書ゆうびんにしようせん</p>	<p>内容</p> <p>5 「BWH1」を明確にして書く 6 4コママンガや4コマのお話を作るなど、絵や場面を明確にして、書く 7 効果的な構成（始め・中・終わり）や段落を工夫したり、接続詞を体験して書く 8 新聞の主要な構成を知り、ミニ新聞を書く 9 相手に応じて、適切な構成・書きかけで手紙を書く 10 見出しと簡単な場面、絵や、グラフなどを組み合わせてパンフレットを書く 11 黒心にも関わらずに、経験や想像を交えながら、自分の考えを述べ、読書感想文を書く</p>	<p>活用シート</p> <p>5 くわしく書いて伝えよう 6 わたしは作家さん 7 今日学んだこと、教えるよ！ 8 書出しようか新聞 9 おれの平紙を書いてみよう 10 書いたくなる広告を作ろう！ 11 読書感想文を書こう（中級）</p>	<p>内容</p> <p>12 事実と感想、意見を区別して段落や構成を考えて書く 13 引用したり、図表などを用いたりして書く 14 絵を見て物語を書く ・1枚の絵を見て状況を書き ・複数の絵を見て物語を書く 15 フリップなどの提示資料を工夫したプレゼンテーションを行う 16 完成した文章などを、読み返して、より良いものになるよう加筆・修正を行う 17 読者に対して自分なりのテーマを設定し、本とテーマの関わりについて、読み手におかのように経験や考えを交えて読書文を書く</p>	<p>活用シート</p> <p>12 ①項米の夢 12 ②事実と感想と意見を区別して 13 データにもとづいて 14 ①絵を見て物語 14 ②複数の絵を見て状況を書き 15 フリップなどの提示資料を工夫したプレゼンテーションをしよう 16 よりよい文章に「磨き」しよう 17 読書感想文を書こう（上級）</p>
読むこと	<p>【内容の把握】時間的な順序 事柄の順序 内容の大体 【解釈】重要な語や文 【解釈】場面の様子 登場人物の行動</p>		<p>【内容の把握】段落相互の関係 考えとそれを支える場面や事例の関係 【解釈】中心となる語や文 要約 【解釈】登場人物の気持ちの変化や性格 構構と場面との切り替わり</p>		<p>【内容の把握】事実と感想、意見との関係 文章全体の構成 要旨 【解釈】文章と図表 絵の役割 【解釈】人物像や物語などの全体像 表現の効果</p>	
	<p>内容</p> <p>1 文脈の意図に注意し時間や事柄の順序を読み取る 2 大事な言葉や文を選ぶ ・繰り返して出てくる言葉 ・まとめている文 3 場面の様子や登場人物の行動を読み取る 4 文章全体を読んで、重要な文（文章）にまとめる 5 様々な本を楽しく読む 6 学習した作家の他の作品を読む</p>	<p>活用シート</p> <p>1 時間やじゅんじょを費すことばを見つけてよう 2 ①くわしく出てくることばを見つけてよう 2 ②まとめている文を見つけてよう 3 登場人物がしたことを読み取る 4 おはなしをまとめる 5 楽しみな本を楽しく読む 6 同じ作家の本を楽しく読む</p>	<p>内容</p> <p>7 つなぐの言葉に気をつけて段落相互の関係を読み取る 8 段落に小見出しをつけ、それぞれの関係をとりとめる（テーマ、理由、例、意見、まとめ…など） 9 キーワードをとらえ、文章を要約する 10 登場人物の気持ちの変化や性格を読み取る 11 物語の展開と場面、場面の様子、人物に注意して全体を読む 12 さまざまなジャンルの本を幅広く読む</p>	<p>活用シート</p> <p>7 ①接続詞（つなぐ言葉）を使おう 7 ②文と文をつなぐ言葉 8 ①何が書いてある段落かな？ 8 ②何が書いてある段落かな？ 9 お話を一文で表現しよう 10 物語の登場人物の性格をまとめよう 11 それはどんな本でしたか？ 12 いろいろな分野の本を楽しくみよう</p>	<p>内容</p> <p>13 文章の構成や絵の役割を捉えて要旨を把握する 14 文章と図表などを結びつけて必要な情報を見つけ、読み取る 15 登場人物の関係や心情を、得意な書き方を基に読み取る 16 物語の展開や文意を読み取る 17 内容を読み、自分の考えや考え方を整理する 18 コマースルを見比べて、メッセージを読み取る 19 好きな歌の歌詞の構成を知る</p>	<p>活用シート</p> <p>13 ①どのように伝えられているのか？ 13 ②どのように伝えられているのか？ 14 ①と②を関係付けて読む 15 ③でつけた書き方を活用し、練習しよう 16 書き出しの工夫を考えよう 17 わかしの人の考えにふれてみよう 18 広告を読み取ろう 19 お気に入りの一曲を模倣しよう</p>
言語の特徴 や使い 方の 文化	<p>【話し言葉と書き言葉】姿勢や口調、発声や発音に注意して 【文や文章】文の中における主語と述語の関係 【書体文化】書体 神韻 伝来</p>		<p>【話し言葉と書き言葉】言葉の傾向や語彙、語の取り方 ローマ字 【文や文章】主語と述語の関係 接続と接続詞の関係 指示詞 接続詞 【書体文化】短歌 俳句 漢字 漢字の成り立ち</p>		<p>【文や文章】語句の取り方 文と文の接続 【書体の文化】比喩や擬人 【書体文化】古文 漢文 方言 共通語</p>	
	<p>内容</p> <p>1 口の形、声の大きさに気をつける 2 主題と読者を見つめる</p>	<p>活用シート</p> <p>1 きのうのばんごはん 2 主題と読者を見つめてよう</p>	<p>内容</p> <p>3 簡単な単語をローマ字で読み取る 4 短歌や俳句などの言葉の書きやリズムに親しみ、賞讃をする 5 ことわざや慣用語、故事成語の意味を知る</p>	<p>活用シート</p> <p>3 ①ローマ字にしようせんしよう 3 ②ローマ字しりとり 4 ①俳句に親しむ 4 ②短歌に親しむ 4 ③漢字の読み 5 ことわざや慣用語を知ろう</p>	<p>内容</p> <p>6 いろいろな種類の使い方を知る 7 比喩や擬人などの表現の工夫を見つめる 8 共通語と方言の違いを調べる</p>	<p>活用シート</p> <p>6 歌を使って、ワンランクアップ 7 ヒューマンレットツゴー！ 8 方言を共通語に直すとは？</p>

② 調査研究校における効果的な教材や指導計画等について 言語能力を育成する「ことばのちから」

書

10

買いたくなる広告を作ろう！

年組

ゴール 分かりやすく相手に伝えるために工夫をした広告を作ろう。

○ 次の広告で、工夫しているところはどこでしょう。

えっ!!
おやつでせいせきアップ?

おやつを食べればせいせきが上がる??
そんなうまい話が・・・あるのです。当店のえいようバランスケーキは、ふつうのケーキと味も見た目も同じですが、子どもの体作りに必要なカルシウム、記憶力がアップするDHAが豊富にふくまれています。育ち盛りのお子様にとびつかりのおやつ、それが、えいようバランスケーキなのです。

えいようバランスケーキ
1個 200円
5個買った方には
1000円サービス(今だけ!)

ケーキショップスマイル駅前店 TEL123-0000

○ キャッチコピーで工夫しているところ

○ ボディーコピーで工夫しているところ

○ 写真やイラストなどで工夫しているところ

○ その他、工夫しているところ

○ 買いたくなるようなフレーズ(ことば)がいっぱいの広告を作りましょう。

○ 広告を作る前に…整理しましょう!

○ 広告を作ってみよう

- ・ 売りたい商品は何? ()
- ・ 商品名は? ()
- ・ 商品の持ちようは? ()

読んでもらえるような広告、そして商品を買ってもらえるような広告となるよう、あなただけの工夫を入れた広告を作ってみましょう!

- ・ 買ってほしい人(広告を見てほしい人)は? ()

※ キャッチコピーやボディーコピーの内容や文字の大きさ、絵・図なども工夫してみましょう! (色を付けてもOKです。)



ふりかえり

- ・ お気に入りのパンフレットを書くことができた。 ()
- ・ 相手に分かりやすく伝えるための工夫ができた。 ()

書 10 見出しと簡単な説明、絵や図・グラフなどを組み合わせてパンフレットを書く。

③ 成果と課題について

【茨木市立太田小学校】

- 「自分のためになっている」と回答した児童が9割弱いる。
- 毎日、外国語に触れることで単語やフレーズの習熟につながり、自信をもって活動できた。
- ▲ 国語科における短時間授業の在り方

【茨木市立春日小学校】

- 国語以外の教科で教科の特性を生かした短時間授業を考えることができた。
- 単元に関連した新出漢字や計算練習等の短時間学習が効果的であった。
- ▲ 学校全体での連携・調整

【和泉市立国府小学校】

- 45分間、物語の世界に没頭できてよい
- 短時間の授業の時数管理体制の構築
- ▲ 15分での外国語の指導は、「従来のPatern&Practiceだけではない外国語活動」の授業においては、有意義な授業展開につながりにくい。

【和泉市立伯太小学校】

- 外国語活動におけるフレーズや単語の定着による時間の有効活用
- 「ことばのちから」を用いて作文指導を行うことで児童が書く力をつけた
- ▲ 活用力が問われる問題の開発と活用方法
- ▲ 実施時期の整理（行事との調整等）が必要

③ 成果（まとめ）

- 短時間の授業を活用したカリキュラム編成や、その教育効果の検証・改善のサイクルを通して、教職員全体の中にかリキュラム・マネジメントへの意識が高まり、指導体制が整備された。
- 「外国語」（高学年）及び「国語」の単元計画に短時間の授業を効果的に位置付けた授業を行ってきたところ、学力面での成果とともに児童アンケートから意欲的に取り組んでいることがわかり、効果を確認することができた。
- 時程を変更するなど、研究を進めるにあたり、保護者や地域の方々に理解・協力を求めながら進めたことで、教育課程を保護者、地域の方々と共有する機会となり、保護者アンケートからも肯定的な評価をもらった。

③ 成果（まとめ）

- 短時間の授業を注力したカリキュラム編成や、その教育効果の

教職員の意識の向上と体制整備

マインドセットの意識が向上し、同等体制が整備された。

- 「外国語Ⅰ（高学年）及び「国語Ⅰ」の単元計画に短時間の授

子どもの学ぶ意欲の向上

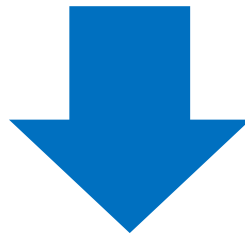
かり、効果を確認することができた。

- 時程を変更するなど、研究を進めるにあたり、保護者や地域の

社会に開かれた教育課程の実現

肯定的な評価をもらった。

短時間の授業をどうするかだけでなく…



より効果的に教育課程を編成するために
短時間の授業をどう活用するか

3 調査研究内容の普及



小学校のカリキュラム・マネジメントを円滑に進めるための手引きについて

平成29・30年度 これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究事業

～小学校のカリキュラム・マネジメントを円滑に進めるための手引き～

教育効果を高める「時間」の設定

1. はじめに

3・4年生に「外国語活動」、5・6年生に「外国語」が導入されることに伴い、3～6年生の授業時数が35単位時間増加する中で、カリキュラム・マネジメントの視点が一層重視されます。

大阪府教育庁では、教育効果を高めるため、「時間」を有効に活用した指導計画のあり方や、学校の実情に応じた時間割編成について、府内4小学校の協力のもと、研究を行ってきました。

なお、小学校において、2020年度から全面実施となる新学習指導要領では、「カリキュラム・マネジメント」について次のように示されています。



- ①児童や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと
- ②教育課程の実施状況を評価して改善を図っていくこと（PDCAサイクル）
- ③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保しその改善を図っていくことなどを通して、組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと
(平成29年7月 小学校 学習指導要領「総則」より)

また、文部科学省からは、授業時数増に対応した時間割の編成にあたって、以下の3点が示されています。

- ① 年間授業日数を増加 → 長期休業期間の調整や土曜日の授業の実施
- ② 週の授業時数を増加 → 1. 15分×3（短時間の授業）や60分（15分+45分）授業の活用
2. 45分の授業を週あたり1コマ増
- ③ ①と②の組み合わせ → (例)15分×2回/週→年間23時間確保 + 土曜日4時間×3日(12時間)
【小学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方に関する検討会議 報告書】(H29.2月)

本手引きは、「児童の負担にならない」という点を重視し、この中の②-1について、研究校の取組みをもとにまとめたものです。

2. 短時間の授業を設定する際の留意点

○各教科等の特質を踏まえた検討を行うこと。

※週あたり1コマ相当の外国語活動(3・4年)、特別の教科 道徳、特別活動(学級活動)は短時間の授業にはなじまない。

○単元や題材といった時間や内容のまとまりの中に適切に位置づけ、ねらいを明確にして実施すること。

○教科書を基本としながら、短時間の授業における児童の学びに合わせて、補助教材を開発するなどの工夫を行うこと。

○年間の授業時数の管理が複雑になるため、過度な業務負担とならないよう工夫すること。

大阪府下の小中学校へ配付 (大阪市, 堺市を除く)

大阪府のHPにWebup

小学校のカリキュラム・マネジメントを円滑に進めるための手引きについて

① 年間授業日数を増加

→ 長期休業期間の調整や土曜日の授業の実施

② 週の授業時数の増加

→ 1. 15分×3（短時間の授業）や60分（15分+45分）
授業の活用

→ 2. 45分の授業を週あたり1コマ増

③ ①と②の組み合わせ

→ (例) 15分×2回/週→23時間確保+土曜日4時間×3日
(12時間)

「小学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方に関する検討会議 報告書」(H29.2月)

児童の負担にならない

小学校のカリキュラム・マネジメントを円滑に進めるための手引きについて（内容①）

平成29・30年度 これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究事業

～小学校のカリキュラム・マネジメントを円滑に進めるための手引き～

教育効果を高める「時間」の設定

1. はじめに

3・4年生に「外国語活動」、5・6年生に「外国語」が導入されるに伴い、3～6年生の授業時数が35単位時間増加する中で、カリキュラム・マネジメントの視点が一層重視されます。

大阪府教育庁では、教育効果を高めるため、「時間」を有効に活用した指導計画のあり方や、学校の実情に応じた時間割編成について、府内4小学校の協力のもと、研究を行ってきました。

なお、小学校において、2020年度から全面実施となる新学習指導要領では、「カリキュラム・マネジメント」について次のように示されています。



- ① 児童や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科横断的な視点で組み立てていくこと
 - ② 教育課程の実施状況を評価して改善を図っていくこと（PDCAサイクル）
 - ③ 教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保しその改善を図っていくことなどを通して、組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと
- （平成29年7月 小学校 学習指導要領「総則」より）

また、文部科学省からは、授業時数増に対応した時間割の編成にあたって、以下の3点が示されています。

- ① 年間授業日数を増加 → 長期休業期間の調整や土曜日の授業の実施
- ② 週の授業時数を増加 → 1. 15分×3（短時間の授業）や60分（15分+45分）授業の活用
2. 45分の授業を週あたり1コマ増
- ③ ①と②の組み合わせ → (例) 15分×2回/週→年間23時間確保 + 土曜日4時間×3日(12時間)
〔小学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方に関する検討会 報告書〕（H29.2月）

本手引きは、「児童の負担にならない」という点を重視し、この中の ②-1 について、研究校の取組みをもとにまとめたものです。

2. 短時間の授業を設定する際の留意点

○各教科等の特質を踏まえた検討を行うこと。

※週あたり1コマ相当の外国語活動(3・4年)、特別の教科 道徳、特別活動(学級活動)は短時間の授業にはなじみない。

○単元や題材といった時間や内容のまとまりの中に適切に位置づけ、ねらいを明確にして実施すること。

○教科書を基本としながら、短時間の授業における児童の学びに合わせて、補助教材を開発するなどの工夫を行うこと。

○年間の授業時数の管理が複雑になるため、過度な業務負担とならないよう工夫すること。

4. 短時間の授業で活用できる教材（大阪府教育庁作成）

①「ことばのちから」の活用

大阪府教育庁HP「ことばのちから活用事例一覧表」も参照ください。

子どもたちに、確かなことばの基礎力を身につけさせるために、小学校のそれぞれの段階で、ことばを使ってできるようにしてほしい基礎的な内容を「できるかなリスト」としてまとめたものです。単元のめあてに応じて活用できるプリントがたくさんあります。

②大阪府公立小学校英語学習6年生プログラム「DREAM」の活用

「DREAM」は、英語の4技能（聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと）を育成するプログラムです。英語の歌や物語を通して、繰り返し英語の音声や文字に触れることにより、子どもたちが楽しみながら、自然に英語を学習していくようになっています。

「Let's Try」「We Can!」で学習した表現について、「DREAM」で楽しみながらふれることで、定着につなげることができます。



We Can! ① Unit 8

5年生 単元 What would you like?		必要な書籍教材
時	学習内容	Can-do
1	単元の導入 (What would you like? I like...)	レストランメニューの読み方が読める レストランのメニューについて話せる 「I like...」の練習になるアクティビティ Let's letter
2	ゲーム レストランのメニューのやりとりについて話せる (Share! レストランメニュー)	注文を聞いて書いて、確認することができる 新しい注文が書けるものを作ることができる
3	---OK? Is for... Is like...の練習になるアクティビティ Let's letter	自分の好きな料理を丁寧な表現で注文することができる レストランのメニューについて話せる
4	注文を聞き取るアクティビティ Let's letter Writing (メニューを作る)	自分の好きな料理を丁寧な表現で注文することができる レストランのメニューについて話せる 書かれたメニューを聞いて話せる
5	やりとりを完成させるよう(今までに作った表現を使って)演劇にあそびたりを考える	レストランを60分(1)に必要十分な資料をふりかきり、思い付けすることができる 自分自身と料理の写真を覚えて書き、メニューをつくることのできる
6	メニューについて話せるアクティビティ Let's letter Pointing game	レストランを60分(1)に必要十分な資料をふりかきり、思い付けすることができる 自分自身と料理の写真を覚えて書き、メニューをつくることのできる
7	レストランを60分(1)に必要十分な資料をふりかきり、思い付けすることができる	レストランを60分(1)に必要十分な資料をふりかきり、思い付けすることができる
8	やりとりの練習 ゲーム カードゲーム	自分の好きな料理を丁寧な表現で注文することができる レストランのメニューについて話せる 書かれたメニューを聞いて話せる
9	レストランへ行く	自分の好きな料理を丁寧な表現で注文することができる レストランのメニューについて話せる 書かれたメニューを聞いて話せる



○「DREAM」の「STORY」については、視覚を行うことで英語の音やリズムに馴染むだけでなく、字彙を活用し、ポイントとなるフレーズをのびかえし練習する。また、教員と児童や児童どうして役割に分かれてロールプレイを行い何度も声に出すなど、状況に応じたやりとりの習熟にも効果があります。

（調査研究校）茨木市立太田小学校 茨木市立豊日小学校 和泉市立国府小学校 和泉市立柏太小学校
（スーパーバイザー）甲南女子大学 村川 雅弘 教授

（平成31年2月 大阪府教育庁 中学校教育課）

表面

裏面

小学校のカリキュラム・マネジメントを円滑に進めるための手引きについて（内容②）

3. 調査研究校の取組み

▷外国語(5・6年)における効果的な授業時間の工夫 (時間制約)

単元指導計画を作成する手順

①単元目標を明確にする。
・将来読みたい職業などについて、理由とともに簡易な理由が書ける。
・将来の夢について簡単な絵や基本的な表現で書かれた英語を採択しながら既知の、十分慣れ親しんだ絵句を書き込める。

②第9時で単元目標に沿ったスピーチができるような必要な単語活動を配列し単元指導計画を作成する。

③2単位時間(45分+15分+15分)をセトとして、第1時で設けた内容に替わる単語やフレーズを短時間授業の中で、慣れ親しんだように計画し、Can-do(目標)も2単位時間を通して達成をめどとする。

④英語の表現に慣れ親しんだ上で、書き等活動や短時間授業の中で行う。

⑤第9時までの学習を基に、スピーチ準備を作成し、短時間授業で練習する。

成果
◆単元目標から逆算して単元計画を立てたことで、短時間の授業のねらいが明確になった。
◆週4日、英語にふれることになり、児童の定着が進んだ。

日	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5	外				
6					

単元	学習内容	評価方法
1	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
2	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
3	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
4	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
5	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
6	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
7	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
8	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。
9	単元の目標を達成するために必要な単語やフレーズを学習する。	単元の目標達成度を評価する。

▷国語科における効果的な授業時間の工夫 (時間制約)

単元指導計画を作成する手順

①単元目標を明確にする。
・作文に必要な知識・技能
・表現の工夫
・字に力に向かう態度

②書いた作文の交流の場として、第5時に発表会を設定。60分の長時間の授業の中で発表会を行う計画を立てる。

③メモは短時間の授業で作成する。

④長時間の授業で作文に向き合う。

⑤推敲、及び発表の練習を短時間の授業で行う。

成果
◆作文や発表などまとまった時間の必要な活動を60分の長時間授業で行うことでしっかりと練習に向き合うことができた。
◆推敲メモの作成や、推敲、音読練習など、15分間の短時間の中で集中して取り組むことができた。

日	月	火	水	木	金
1		国	国	国	国
2					
3					
4					
5			国		国
6					

単元	学習内容	評価方法
1	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。
2	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。
3	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。
4	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。
5	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。	この単元で学習する文章の目的や目的の達成のために必要な知識・技能を学習する。

中面 (左)

▷様々な教科等において短時間の授業や長時間の授業を行う取組み

○15分の短時間の授業の活用

- 学習した内容を確実に習得させるための計画的な取組み
- (例) 国語科: 単元の新出漢字について、単元終了時に習熟のための復習
- (例) 算数科: 学習した内容の習熟や学習予定の単元に関連する既習事項の振り返り
- (例) 社会科: ICT機器などを活用して、都道府県名、代表的な河川や山地の名称等にたぐきする活動
- (例) 外国語: 単元で学習する表現を歌やチャントによる習熟

・短時間の授業を活用して、45分のまとまりの授業時間を充実

- (例) 国語科: 短時間の授業で自分の考えを書き、45分のまとまりで交流や発表
- (例) 体育科: 朝の短時間の授業で基礎書教材を活用してどび福のどび方を学習し、45分のまとまりで実践
- (例) 音楽科: 楽譜の音や演奏のよさを味わう学習の発展として、その楽譜を合奏で取り入れている状態を鑑賞

○60分の長時間の授業の活用

- 45分を超えて充実を図る実践・観察や実習等
- (例) 理科: 単元の中で重点的に取り組むたい実験、野外での観察など
- (例) 図工・家庭科: 60分程度で取り組むことになった工作や調理実習など

成果
◆短時間の授業は集中して取り組むことができ、知識・技能の習熟や定着に効果が大い。
◆長時間の授業は、特に実技教科において、準備や片付け等も視野に入れたゆとりある計画が可能。



▷研究校が行った検討の内容や実施上の課題 (国語科で実施した事例)

校内委員会や学年会で計画づくり

効果的な短時間の授業について検討

計画した短時間の授業の実施
・各学年が作成した教材を活用

15分で完了する内容は達成感がある！
・15分はあくまで練習は定着に効果的！
・45分で取っている単元と別の単元を扱う場合、ノートの記入をどうするか？
・短時間の授業では、ワークシートを使おう！

全国学力調査の結果から書簡能力の課題が明らか！
・書簡能力を高める教材は？
・評価をどうするか？
・単元にどう位置づける？

「書く」ことの課題に対応した教材を作成しよう！
・短時間の授業前に校内放送を入れてはどうか？
・ワークシートをファシリテートして児童が学習を振り返れるようにしよう！

検証テストで成果が見られた！
「書く」ことに課題--
アンケートで子どもたちの学びに向かう姿勢や指導計画の進捗状況も点検！

取組みの改善
・検証結果をもとに計画の見直しや新たな教材の作成

効果的な指導であったか検証
・学力の定着状況の確認
・児童アンケートの実施

学年	効果的な短時間の授業の実施率(%)
1年	64.5%
5年	77.0%

中面 (右)

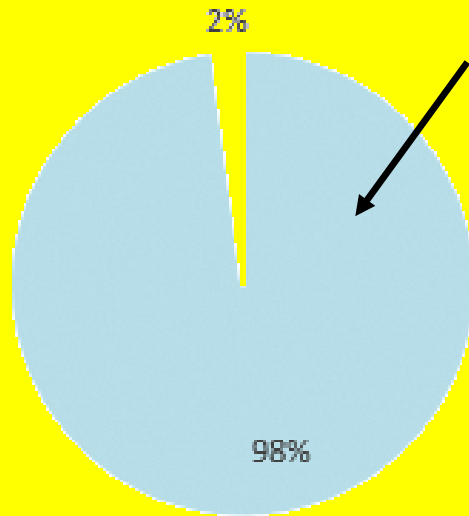
平成30年度 大阪府カリキュラム・マネジメントフォーラム

日時：平成31年2月12日（火）

内容：手引きの説明
実践発表
講演



【フォーラムでのアンケートより】



本フォーラムで得たことを今後に生かすことができる 98%

（自由記述欄より）

- ・カリマネの概念を現場で具体化するヒントをもらった
- ・カリマネの具体的な考えが事例からよくわかった
- ・学校が進めている様々な取組みの情報がほしい 等

「取組が参考になった」「具体が知りたい」旨の回答 39%